

「新アミノ酸分析研究会」第3回学術講演会プログラム

講演時間：依頼講演 45 分（講演 40 分＋討論 5 分），一般講演 15 分（講演 12 分＋討論 3 分），ポスター発表 60 分（コアタイム 30 分）

会場：東京大学薬学部講堂（東京都文京区本郷 7-3-1，TEL：03-3812-2111（代表））
<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~kyoumuk/Kodo-access.pdf>

9:30 開会挨拶

一般講演I

9:35～10:20

（座長：角田誠）

O-01 高純度アミノ酸認証標準物質の開発

○山崎太一，加藤 愛，加藤尚志，恵山 栄，吉岡真理子，高津章子（（独）産業技術総合研究所計測標準研究部門）

O-02 ラマン分光法によるアミノ酸混合溶液の定量分析法の開発

大塚麻莉亜，○沼田 靖，田中裕之（日本大学工学部）

O-03 生理活性環状ペプチド類の物性の違いを利用する選択的検出法の検討

○柳田顕郎，吉岡拓也，黒岩鮎美，東海林敦，一柳幸生，竹谷孝一，渋澤庸一（東京薬科大学薬学部）

一般講演II

10:30～11:15

（座長：柳田顕郎）

O-04 HILIC で分離されたペプチドのアミノ酸保持係数の考察

（島津製作所グローバルアプリケーション開発センター）吉田達成

O-05 非ラベル化（インタクト）アミノ酸を高速に分析するための LC-MS 専用カラムの開発と特性

○矢澤 到，立川 宏（インタクト株式会社）

O-06 トリプシン消化 LC/MS/MS による血漿中抗体医薬品の分析

○豊田耕司¹，轟木堅一郎¹，林 秀樹¹，坪井声示²，松山耐至³，関 俊哲¹，井之上浩一¹，伊藤邦彦¹，豊岡利正¹（静岡県立大学薬学部¹，JA 静岡厚生病院リウマチ科²，JA 静岡厚生病院薬局³）

一般講演III

11:25～11:55

(座長：金澤秀子)

O-07 アルデヒドによるタンパク質 N 末端アミノ酸異性化の研究

○梶田 遼, 後藤貴章, 李 宣和, 大江知行 (東北大院・薬)

O-08 誘導体化質量分析イメージング技術による生体組織内アミノ酸分布の可視化

○東江咲乃^{1,2}, 杉浦悠毅^{1,3}, 久保亜紀子¹, 大村光代¹, 唐川幸聖², 水越利巳², 米田純也², 宮野 博², 野口泰志², 小林 幹², 加部泰明^{1,4}, 末松 誠^{1,4} (慶應義塾大学医学部医化学教室¹, 味の素(株)イノベーション研究所², JST PRESTO プロジェクト³, JST ERATO 末松ガスバイオロジープロジェクト⁴)

11:55～13:15

昼食休憩・幹事会

依頼講演 I

13:15～14:00 (座長：千田正昭)

L-01 日本酒中の D-アミノ酸の定量的解析に基づく生成機構及び呈味機能の解明と D-アミノ酸に着目した新商品開発への展望

老川典夫 (関西大学・化学生命工学部)

一般講演IV

14:10～14:40

(座長：大江知行)

O-09 哺乳類における血中 D-アラニン昼夜変動の由来解析

○唐川幸聖^{1,2}, 三次百合香¹, 金野柳一³, 小柳 悟¹, 大戸茂弘¹, 三田真史⁴, 浜瀬健司¹ (九州大学大学院薬学府¹, 味の素(株)イノベーション研究所², 国際医療福祉大学薬学部³, 資生堂⁴)

O-10 脳血管性認知症予防物質の海産物中における探索および構造決定

○川原正博¹, 水野 大¹, 定金 豊² (武蔵野大学薬学部¹, 鈴鹿医療科学大学薬学部²)

一般講演V

14:45～15:15

(座長：川原正博)

O-11 超高感度アミノ酸分析法と 2 次元 HPLC による翻訳後修飾の定量解析

○益田晶子, 堂前 直 ((独)理化学研究所・グローバル研究クラスター)

O-12 L-DOPA 配合変化による未知分解物の生成

○安田 誠¹, 重谷英寿^{1,2}, 石井律子¹, 川口美紀¹, 相田夏希¹, 福内友子¹, 山岡法子¹, 馬渡健一¹, 金子希代子¹, 中込和哉¹ (帝京大・薬¹, 望星薬局²)

依頼講演Ⅱ

15:25～16:10 (座長：堂前 直)

L-02 オートファジー調節をめぐるアミノ酸シグナリングの多様性
門脇基二 (新潟大学)

16:15～17:15

一般ポスター発表

P-01～P16 (コアタイム：奇数番号 16:15～16:45, 偶数番号 16:45～17:15)

依頼講演Ⅲ

17:25～18:10 (座長：豊岡利正)

L-03 定量プロテオミクスから展開する分子プロファイリング
夏目 徹 (産業技術総合研究所)

総会

18:10～18:20

懇親会

18:30～20:30

東京大学山上会館 (TEL 03-3818-3008)

<http://www.sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/sanjo/contact/>

ポスター発表

奇数番号 16:15～16:45

偶数番号 16:45～17:15

P-01 同位体希釈アミノ酸分析を用いた C 反応性蛋白標準液 NMIJ CRM 6201-b の開発
○加藤 愛, 絹見朋也, 後藤麻里, 吉岡真理子, 藤井紳一郎, 高津章子 ((独)産業技術総合研究所・計測標準研究部門)

P-02 ヒトにおける血漿中アミノ酸濃度の基準範囲設定について
○近藤和宏, 山本博之, 田中孝幸, 村松孝彦, 吉田寛郎, 今泉 明, 野口泰志, 宮野博 (味の素株式会社イノベーション研究所)

P-03 Characterization of histone post-translational modifications by high-level purifications and amino acid analysis
○郭浩根^{1,2}, 益田晶子¹, 鈴木健裕¹, 堂前 直^{1,2} ((独)理化学研究所グローバル研

究クラスタ¹, 埼玉大学大学院理工学研究科²)

- P-04 理論化学計算に基づくアミノ酸ジアステレオマー誘導体の光学分離メカニズムの考察
○中野達基, 轟木堅一郎, 石川吉伸, 関 俊哲, 井之上浩一, 豊岡利正 (静岡県立大学薬学部)
- P-05 糖尿病患者毛髪中アセチルアミノ酸の定量分析
○関 俊哲, 諸富貴史, 富安優樹, 轟木堅一郎, 井之上浩一, 豊岡利正 (静岡県立大学薬学部)
- P-06 アミノ酸定量用酵素の開発
○浅野泰久 (富山県大・生物工学研究センター, JST ERATO)
- P-07 アミノ酸誘導体高分子修飾充填剤を用いた分子認識型温度応答性クロマトグラフィー
○坂田和貴¹, 松浦みなみ¹, 綾野絵理¹, 金澤秀子¹, 岡野光夫² (慶應義塾大学薬学部¹, 東京女子医大先端生命医研²)
- P-08 メチル化リジン分離分析法の開発
鈴木理香, 船津高志, ○角田 誠 (東京大学大学院薬学系研究科)
- P-09 ピラーアレイカラムを用いたヒト血漿中分岐鎖アミノ酸の定量分析
○磯川宗生¹, 宋 彦廷¹, 高月克也¹, 関口哲志², 水野 潤², 船津高志¹, 庄子習一², 角田 誠¹ (東大院・薬¹, 早大・理工²)
- P-10 細胞内で生理活性物質の機能制御する光分解性シリカナノ粒子の開発
○石塚芙実, 三田智文, 加藤大 (東京大学大学院薬学系研究科)
- P-11 アスパラギンおよびアスパラギン酸単結晶のラマンスペクトル測定による分子振動
○逸見拓谷, 笠原康利, 石川春樹 (北里大学・理)
- P-12 ヒスチジンシュウ酸塩の単結晶の分子配向と振動
○近藤 誠, 笠原 康利, 石川 春樹 (北里大学・理)
- P-13 アラニルアラニンのジアステレオマーについての分子振動
○富岡賢人, 笠原康利, 石川春樹 (北里大学・理)
- P-14 担癌状態における血漿中ヒスチジン濃度低下のメカニズム解明
○米田純也, 菊池信矢, 道端祐子, 小林 幹, 野口泰志 (味の素株式会社イノベーション研究所)

P-15 アラニンの新たな生理機能の発見

○安達祐介¹, 原田育恵¹, Sandra Weimer², Xu Shi³, Karina Gonzalez-Herrera⁴, Hirokazu Takahashi², Chris Doherty², 野口泰志¹, Laurie J. Goodyear², Marcia C. Haigis⁴, Robert E. Gerszten³, Mary-Elizabeth Patti² (味の素株式会社¹, Joslin Diabetes Center², Massachusetts General Hospital³, Harvard Medical School⁴)

P-16 日本薬局方におけるアミノ酸関連医薬品の分析

○成松郁子, 伊藤正人, 源 法雅, 鈴木裕志 (㈱日立ハイテクサイエンス)